

民医連 公益財団法人 宮城厚生協会

長町病院 だより



発行責任者 ◆ 水尻 強志
〒982-0011

宮城県仙台市太白区長町3丁目7番26号
TEL 022-746-5161 代 FAX 022-746-5114
<http://www.m-kousei.com/nagamati/>

医師離任挨拶



リハビリテーション科
医師 江原 昌宗

4月から専門医研修の一貫として東北大学に赴任する予定となりました。4月に赴任してから1年間大変お世話になりました。



お世話になりました

そそっかしくて何かと皆さんにご迷惑をお掛けしてしまいましたが、御助力のおかげで無事1年間勤め上げることが出来ました。様々な疾患を持つ患者様の治療を皆さんと協力して行えた事はよい経験でした。来年後半からまた戻ってくるはずなので、その際にはまたよろしくお願い致します。



「異動にあたり」

内科
医師 片倉 将堅

長町病院の職員の皆さん、患者・地域の皆さま、1年間大変お世話になりました。2020年4月から、花木安羅太医師より内科を引き継ぎ、1年間の研修を終え、4月8日から、坂総合病院消化器科に戻る事となりました。

長町病院では、内科・救急外来、病棟を担当し、受け持ちさせていただいた患者さまを通して、たくさんの事を学ばせていただきました。

長町病院は、仙台の中心部に位置して

おり、毎日が激務なのだろうと予想していましたが…その通りでした。全ての先生が持てる力を発揮し、テキパキと仕事をされる様子を目の当たりにし「自分も同じ様に動けるのだろうか」と心配になったのを強く覚えています。諸先生方は、たとえ忙しくても、コンサルトには丁寧に対応し、方針を示して下さり困る事はありませんでした。外来で会う患者さんもみな心優しく、つい話を聞く事に気を取られ、診療予定時間を超える事もしばしばでした。まだまだ未熟な小職にお付き合いいただき感謝致します。

長町病院で学んだ事を大事にして、坂総合病院でも頑張りたいと思います。

長町病院が、今後も地域になくてはならない病院として発展していく事を心から願っております。ありがとうございました。

永年勤続表彰



30年勤続を振り返って

外来看護師 鈴木 桂子

勤続30年を迎える事が出来たのは、これまで支えてくれた全ての方々のおかげです。ありがとうございました。

高校の先生が長町病院で事務をしていた経歴があり、勧められ両親の反対を押し切り18歳で坂病院に就職し、働きながら看護学校へ通いました。卒業後、長町病院に就職、外科、内科病棟で勤務し、当時の看護部長から「1年後には長町病院に戻すから」と言われ、坂

病院の手術室に配属になりました。それから看護部長も変わり、約束は守られないまま約20年勤務し、8年前に戻ってきました。

当時、夜間拘束の電話で目が覚めて「呼ばれちゃったの?」と泣きながら追いかけてきた息子ももう中学生。この間仕事を優先し、家族の健康や自分自身のケアが出来なかったことが悔やまれます。思い返せば我ながら、波乱万丈な30年でした。



勤続30年を振り返って

組織課 村上 奈保子

宮城厚生協会には、途中入職ですが、入職した年に第1回友の会健康まつりが長町小学校グラウンドを借り運動会形式で開催されました。地域のみなさんがはりきって汗を流して参加していた姿を思い出します。その後、蛸薬師の境内で行われるようになりましたが、昨年は新型コロナウイルス感染防止の為開催できず、こ

れまで当たり前に行われてきたことが出来なくなる体験をしました。また、10年前の東日本大震災で長町病院附属クリニックは全壊し、全国の民医連仲間の絆や地域の方々の支援に感謝し、困難を乗り越えてきた事など様々な思い出があります。今後も民医連職員の役割を果たしていきたいと思っています。



20年勤続を振り返って

在宅室主任 伊藤 純子

1999年8月に入職し、最初は外科病棟に配属となりました。当時、北棟が建設中で旧南棟からの引越しがとても大変だった事を思い出しました。

その後、回復期リハビリ病棟を経て、現在は在宅室に勤務しています。地域で在宅医療を受ける患者様の自宅や施設に足を運び、安

心・安全に在宅での生活ができるよう、関係事業所との密な連携が重要になります。これから多様化するニーズを把握し、質の高い在宅医療の提供を目標にして、限られた命と向き合い、不安に寄り添い、本人の意思を尊重した支援を続けて行きたいと思っています。



外来患者さま満足度調査結果について

外来運営委員会 委員長 土門 利佳

長町病院では、「外来患者さま満足度アンケート調査」を毎年実施しています。
調査にご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

今回は2019年の調査での上位3項目と下位3項目について2020年の調査で点数がどう変わったかについてご報告します。(調査期間2020年10月～11月 有効回答数265)

■ 前回満足度の高かった上位3項目と今回の比較 ※点数は5点満点

1. 医師との対話について 4.36点⇒4.39点 +0.03
2. 医師による診療・治療内容について 4.26点⇒4.31点 +0.05
3. 事務職員（事務職員の言葉づかい、態度、身だしなみ）
4.26点⇒4.33点 +0.07

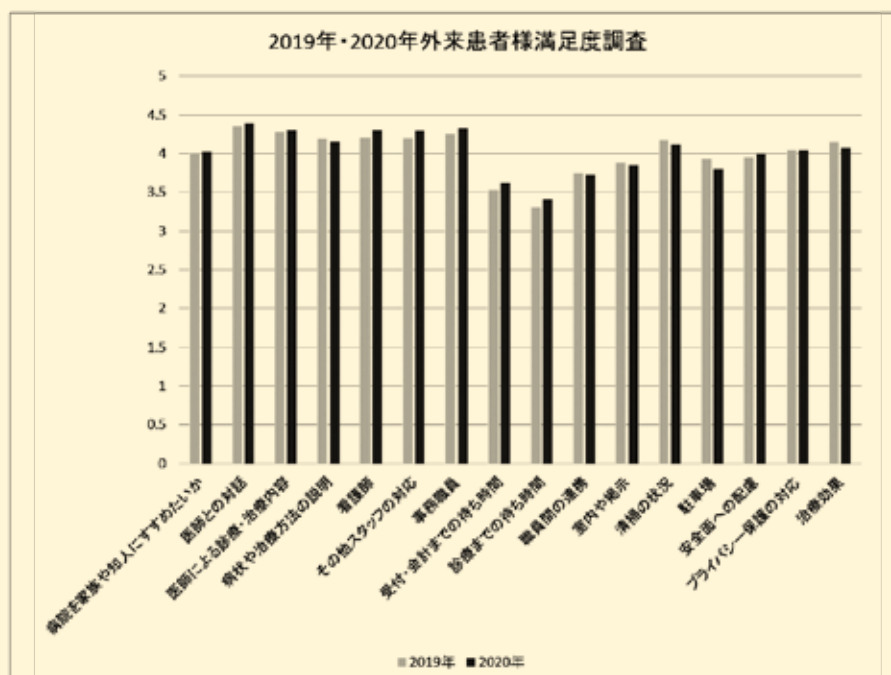
■ 前回満足度の低かった3項目と今回の比較 ※点数は5点満点

1. 診療までの待ち時間 3.31点⇒3.42点 +0.11
2. 受付・会計までの待ち時間 3.53点⇒3.62点 +0.09
3. 職員間の連携(医師や看護師、その他スタッフ間での情報共有)
3.74点⇒3.73点 -0.01

昨年、満足度の高かった上位3項目については、すべてにおいて前年を上回る点数を獲得し、一方、満足度の低かった3項目については「診療までの待ち時間」と「受付・会計までの待ち時間」の2項目が前年を上回り、「職員間連携」が前年をわずかに下回る結果となり、6項目中5項目が前年を上回る結果となりました。

今後は皆様にご協力いただいた貴重な調査結果を職員間で共有し、課題を明確にしてより良い病院づくりに励んでまいります。

今後とも、何卒よろしくお願いいたします。



2021 木
1/21

全体学習会報告

事務長 日比野 恵子



当院は第3木曜日を職員の全体学習時間としています。今月は、水尻院長による2020年度病院方針説明、相原薬局長と本館放射線室室長による医療安全に関する講義を行いました。

た。病院方針説明は年度当初に行う予定でしたが、コロナ禍により全体学習時間を縮小したため当月となりました。説明では当院の医療活動である外来、保健予防、入院、リハビリテーション、在宅診療、介護事業におけるそれぞれの課題、院内の新型コロナウイルス感染症対策と地域連携、経営状況についてお話がありました。相原薬局長から医薬品の安全使用、薬剤師の役割、本館放射線室室長から診療用放射線の利用に係る安全な管理、患者への情報提供等について説明がありました。



核兵器禁止条約発効、 1.22スタート集会開催しました!!

長町病院社会保障・反核平和委員会 園田 道代

昨年来のコロナ禍で、心が落ち込む日々が続く中、とてもとても嬉しい事が起りました。

1月22日に、核兵器禁止条約が発効となったのです。75年前、広島・長崎に原爆が落とされ、その後の核実験でも、世界中のたくさんの人々が被爆し、苦しめられてきた核兵器、その開発・実験・生産・保有・使用・威嚇の一切が禁止される事となったのです。

被爆者の方々が、思い出したくない被爆当時の実態を、未来の私達の為に、語り繋げてきて下さった事が、国内のみな

らず、世界中の人々の心を揺さぶり、国連での、この条約の批准につながりました。この条約が、さらに大きな力を持つ為の運動は、次の世代の私達に託されています。日本政府に、この条約への署名・批准をさせる事、米国など核兵器を保有する大国に、この条約を守らせる事、その為に、新たな署名などの取り組みを広げて行く事が求められています。職員・地域の皆さんと力を合わせて、人類の生存を左右する、この大きな課題に、取り組んでいきたいと思っています。